



公益社団法人 秋田県理学療法士会
Akita Physical Therapy Association NEWS

Partner

Vol.213
2024 Summer

広がれ 秋田県理学療法士会員、そして地域との輪

第28回秋田学会開催レポート
2025年は日研に行こう！
県士会アンケート企画 第1弾
表彰報告
研修会・セミナー案内
会長のあゆみ／思い邪無し

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会
会長：菅原 慶勇 責任編集：佐々木杏奈 印刷：(株)秋田情報プリント
事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40
TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org
ホームページ <https://www.ptakita.org>

「地域における理学療法士の活動報告」



それぞれのブロックでご活躍されている3名の先生方より、活動内容をはじめ、依頼の受け方、参加形態(職場からの派遣、週休の利用等)、報酬など普段なかなか聞くことのできない地域での活動の実情をご報告いただきました。

フロアの菅原慶勇会長から「それぞれの施設、病院が地域に必要とされ、存続するようどんどん地域に出て活動してほしい」とお話がありました。



指定

第28回秋田県理学療法士学会開催 地域づくりは人づくり



福原 隆志氏

伊藤 拓氏

後藤 純氏

ジョーンズ 佳子氏

2024年6月29日(土)、第28回 秋田県理学療法士学会を開催させていただきましたこと、心より御礼申し上げます。昨年度に引き続き、ハイブリッド方式での開催となった本学会ですが、無事に終了することができました。参加者数は219名にも上り、オンラインと会場の双方で多くの貴重なご質問やご意見をいただき、非常に有意義な時間となりました。終了後、多くの方々から「地域づくりは人づくり」という学会テーマに沿った活動報告や講演に対して、大変刺激を受けたとの感想をいただきました。皆様の意識の高揚に何かしらのお手伝いができたのであれば、無上の喜びです。

また、本学会では、その他にも多岐にわたる理学療法に関する研究・症例報告がなされ、学会ならではの学びの機会にもなったのではないかと思います。これもひとえに、会員の皆様、ご参加いただいた他職種や学生の皆様のご支援とご協力の賜物と深く感謝いたしております。今後、臨床業務や地域リハビリテーション活動が更に前進することを、強く願っております。未筆ながら、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。誠にありがとうございました。

学会長 ジョーンズ佳子

「災害と理学療法」

演題

災害支援体制と令和6年石川能登半島地震でのJRATでの実際の災害支援活動について、4名の先生方よりご報告いただきました。被災当時の写真も交えて紹介いただいたことで、

具体的に活動の一端を知れる機会となりました。どちらの指定演題でも、どんな現場であっても理学療法士としての専門的な視点を持ちながらも、多職種と密にコミュニケーションを図る重要性を感じました。



「理学療法士はどのように 地域づくりに関わるか？」

東海大学 建築都市学部建築学科 特任准教授
後藤 純 氏



これから迎える超高齢社会に備え、地域包括ケアシステムに関するこれまでの動きと実際から、個人の尊厳とは何か、理学療法士に求められること等多岐にわたり、ご教示いただきました。「フレイルになってからでは各種支援にアクセスしにくい」「個人がどうい生活方をしたいか、個人の本音を見逃さない」「生きる力を支える」というお話が印象的でした。後藤先生の話術に引き込まれ、フロアからも様々な反応が見られました。

秋田市がエイジフレンドリーシティのベスト11に入っていることを恥ずかしながら初めて知りました…

豪華2講演! 理学療法士以外の2名の先生方よりご講演いただきました。
座長は学会長であるジョーンズ佳子先生が務めました。

特別講演

「秋田県の今とこれから 理学療法士に期待すること」

秋田県 健康福祉部 長寿社会課
伊藤 拓 氏

現在秋田県及び各市町村が置かれている状況はどうか、貴重な統計データも交えながら、詳細にご教示いただきました。県の事業の紹介と合わせて、我々理学療法士へは「それぞれの市町村との繋がりを作っていくこと、地域リハビリテーション活動に取り組む専門職の裾野を拡大していくこと等」、様々な期待をお寄せいただきました。



一般演題

本学会では6演題の発表がありました。熟考された質の高いスライド、発表が揃って
いました。その中で学会長賞を受賞された佐藤大道さん、奨励賞を受賞された梶原聡
太さん、本当におめでとうございました。お2人からの受賞コメントを紹介いたします。



学会長賞

佐藤 大道氏 (秋田厚生医療センター)

転移性脊椎腫瘍により対麻痺を呈した症例

-がんのリハビリテーションの有用性-



この度は、学会長賞をいただくことができ大変光栄に思います。学会長である
ジョーンズ先生、準備委員長である福原先生をはじめ、学会運営に携わられた
全ての関係者の方々に深く感謝を申し上げます。近年、秋田理学療法士学会に
おける発表の質が高まり、特に若い先生方のご活躍が目立つと個人的に感じ
ております。私と同年代の先生方におかれましても県内のみならず、全国・世界
規模での学会発表や論文執筆で多大な成果を残しておられる先生が多くい
らっしゃいます。その質の高い研究のノウハウを是非とも来年以降の秋田理学
療法士学会で披露していただき、秋田県全体における理学療法の質の向上に
繋げていただけたらと思います。

奨励賞

梶原 聡太氏 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)

サルコペニア肥満を認めた脳梗塞患者に対する栄養・運動療法の効果と
退院後の経過から見える課題

この度は学会奨励賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。本演題ではサ
ルコペニア肥満の脳卒中患者に対する栄養療法と運動療法についてご紹介し
ました。今年度の診療報酬改定において「リハビリテーション栄養口腔連携体
制加算」が導入され、急性期からの栄養管理の重要性が改めて示されました。
回復期リハビリテーション病棟においてもGLIM基準を用いた栄養評価が要件
化され、今や栄養療法なしではリハビリテーションを語ることはできません。運
動の効果を最大限に引き出すためにも、より一層栄養管理に注力していきたい
と考えております。今回の受賞を励みに、今後も理学療法の発展に貢献でき
よう精進して参りますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



教育講演

「Short Presentation Stage -臨床で役立つ!特(得)ダネセミナー-」

毎年恒例となりました教育講演は、6つの専門領域研究班に、今年から開催しているウィメンズヘルス理学療法勉強会が加わり、7名の専門領域の方々からご講演いただきました。改めて基本を確認できたり、研究班の活動の一片を知られたり、3つの研究班から「栄養」に関する知識を深められたりと、一気に学べる有意義な時間となりました。

後期研修E領域別研修(事例)



昨年同様に第2会場にて後期研修Eに該当する症例報告セッションが同時開催されました。一つの症例に対し、じっくりと深く学びを深められる場となりました。フロアの方々も真剣な眼差しで報告を清聴しておりました。

症例報告 セッション

閉会式



各種表彰、次回学会開催に関する挨拶、実行委員長長の福原隆志氏より閉会の言葉があり、成功裡のうちに閉会いたしました。本学会の運営スタッフの皆様、参加された会員の皆様、本当にお疲れ様でした!

第29回秋田県理学療法士学会は鈴木克昌氏(介護老人保健施設山盛苑)を学会長に据え、開催予定です。詳細は随時ニュース、ホームページ等でお知らせいたします!



理事退任セレモニー

秋田学会後に開催された令和6年度定時総会にて、副会長・事務局長を務めていた須藤恵理子氏(秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)、南部ブロック長を務めていた鈴木和也氏(大曲中通病院)が理事を退任されました。県士会への多大なご尽力ありがとうございました。

大変お疲れ様でした!





日本理学療法

2025年は日研に行こう！

学術研修大会

@日研のご紹介
@第59回日研視察レポート

みなさん、こんにちは！広報担当理事の加賀屋です！突然ですがみなさんは、日研に参加されたことはありますか？以前の「全研」という呼び名のほうが馴染みのある方も多いかと思います。正式名称は日本理学療法学術研修大会。協会創設当初から理学療法の発展と技術の向上を目指して全国各地で開催されてきました。現在、日研への参加は認定理学療法士取得の必須要件にもなっています。そんな日研が来年、60周年記念大会を迎えます。日本理学療法士協会の斉藤 秀之協会長が大会長となり、全国8ブロックから選出されたメンバーで構成された実行委員会が立ち上がりました。ALL JAPANで臨む、今までにない研修大会が動き出しています！

60回日研はココがちがう！

実はこの60回大会準備委員会に東北ブロックを代表して、私（加賀屋）が総務部長、当会理事の柴田が総務副部長として参加しています。というわけで今回は、日研の紹介をしつつ、6月末に行われた59回大会を視察した様子をご報告します！

60回日研には注目ポイントがたくさんあります！今回は2つのポイントを紹介します！

① World Physiotherapy Congress と同時開催

2025年5月29～31日に東京国際フォーラムを会場にWorld Physiotherapy Congress (WPC) つまり世界理学療法学会が開催されます。なんと日研も同会場での開催で、WPCの最終日と日研の初日が重なっており、コラボレーション企画も検討中です！WPCから日研に連続で参加も可能ですので、この機会に国際学会へのチャレンジと、日研への参加をぜひぜひご検討ください！

② “総合知”推進に挑む 超充実のプログラム

60回大会のテーマは「総合知を推進する臨床技能－社会的課題の解決を目指す－」です。総合知とは、実践的な臨床技能としての「実践知」、学術としての「専門知」、理学療法に限らないあらゆる「経験知」、そして世代や地域を超えて新たなものを創り出す「創造知」といった能力です。この理学療法士に求められる数多の「知」を醸成すべく、学会とは一味違う多くの企画が用意されています。臨床技術を実践で学べるテクニカルハンズオンセミナーや、各分科学会から最新の知見を学ぶセミナー、他業種のトップランナーとの対談企画、気軽にディスカッションできるナイトセッションなどなど、幅広い企画の準備が進んでいます。会期当日以外にも事前にオンラインで視聴できるオンデマンド企画も予定されており、準備委員会の私たちが今からワクワクしています！



◀ こちらは大会のPR用に作成したスライドです。今後ポスターとしても登場予定です。実は原案を私が作り、主旨を伝えてプロにリデザインしてもらいました。普段からこのPartner等でデザインを担当させてもらっていますが、やはりプロの仕事はすごい！！と感動しました。勉強になります！！

デザインは右上がWPCのイメージカラーを使用し（紙面では伝わらないですが...）、WPCと調和しながら、世界から様々な色を持った「知」が東京に集結し、そしてまた世界に飛び出していく、そんなイメージです。まばゆい光は育ちゆく理学療法士を象徴しています。

59回視察レポート

60回大会に向けての準備は、昨年8月から始まっており、これまでオンライン会議を行ってきました。そしてついに、6月末の59回大会にて、準備委員会の面々と直接お会いすることができました。

まずは大会前日の準備を視察です。多くのホールを使用するので、それぞれの大きさや、動線、設営、業者の動きなどを確認しつつ、想定との違いや課題を持ち合い、初の現地会議も行いました。オンラインよりテンポよく自由に意見が飛び交い、とても有意義でした。

当日は、参加者の流れを確認しつつ、大会PRポロシャツに着替えて宣伝です。ほぼ59回の運営スタッフと間違われて「第1会場はどこですか?」、「首からぶらさげるやつどこでもらえますか?」など質問を受け続けるはめに...でもだからこそ、巨大かつ複雑な会場で大会運営を成功させるための課題が見えました。

身の丈に合わない大きな仕事をしてるなあと思いつつ「この仕事受けてよかったね」と柴田理事と話しながら帰路につきました。本番まであと約10ヶ月！参加された方々のターニングポイントとなるような大会になるよう尽力します！

こちらは私と柴田副部長で原案を ▶ 作成した大会PR動画です。自分たちの考えたものを、プロが実際に形にしてくれる工程を見るのは、とても興奮しました。
みなさんもぜひご覧ください！



大会PR動画



▲ 初の現地会議の様子
いつもオンラインだったのでちょっと不思議な気持ち



▲ 柴田副部長と大会をPR！

▼ とにかく大きい会場多数
当日運営はトラブル必至？



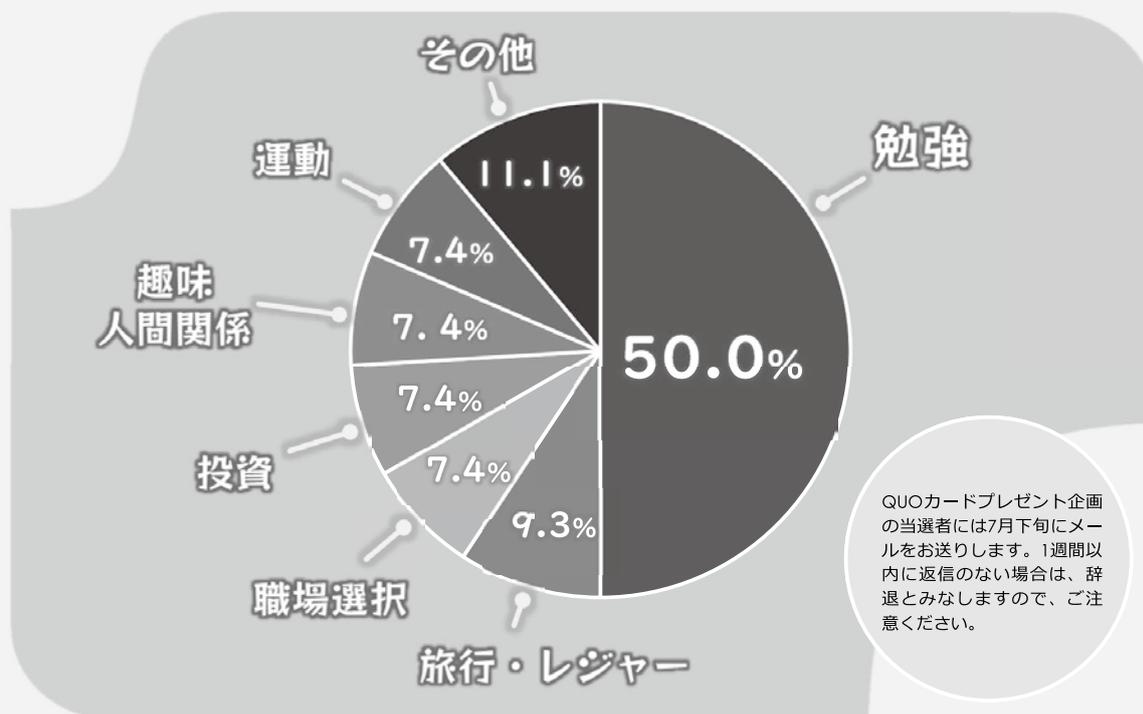
▲ 秋田には店舗のない「Shake Shack」や「クリスピードーナツ」に休憩時間に向かう...なんてのも日研の楽しみ方です！

World Physiotherapy Congress 2025 同時開催
2025.5.31sat - 6.1sun

県士会アンケート企画 第一弾

テーマ：もしPT 1年目に戻れるならやりたいこと

県士会員に行ったアンケートから今回は「もしPT 1年目に戻れるならやりたいこと」をテーマに結果をお届けします！
回答者数は45名、一人複数回答も可能なため有効回答数は54件でした！それではさっそく見ていきましょう！



QUOカードプレゼント企画の当選者には7月下旬にメールをお送りします。1週間以内に返信のない場合は、辞退とみなしますので、ご注意ください。

新入会員のみなさんも、理学療法士として働くことに慣れてきた頃かと思えます。先輩たちの「こうしていたら良かったな...」という声をぜひ今後のPT生活の参考にしてみてください！

1位 勉強したい！！

まるまる半数を占めたのが勉強関連の回答でした！なかでも33%が「研修会に参加したい」で、19%が「学会発表／研究活動／大学院進学」でした。研修会は特に実技系が人気ようです！また同じく19%で「英語を勉強したい」がありました。

経験を重ねると自由に使える時間やお金を作るのが難しくなるのも正直なところ。「いつか勉強しよう」ではなく、思い立ったら即決するのが後悔しないためには大切かもしれません。

2位 旅行・レジャー

9.3%を占めたのが旅行やレジャーに関する回答。「友達と旅行に行っておきたかった」「ディズニーランドの年パスを買ってたくさん遊びに行けばよかった」などの回答がありました。たしかに年パスはなくなっちゃいましたからね...これはもうやりたくてもできない...

同率3位 職場選択／投資／趣味・人間関係／運動

ここから同数回答が続きます。職場選択では「〇〇病院で働きたい」という赤裸々な回答や、「離島や過疎地で働きたい」といった回答がありました（新人から！？スゴイ意気込み！）。

そして投資。最近20代のスタッフから積立NISAを始めたという話をよく聞きます。投資は少額でも早く始めたほうが将来のリターンが大きいので、始めるなら若いうちですね！ちなみに編集長と部長も「投資！」と答えていました。特に部長は「なぜもっと早く楽天ポイントのポイント運用を始めなかったんだ...」と嘆いていました...

趣味・人間関係では、「カフェ巡り」「読書」や「PT以外との交友を拡げたい」といった回答がありました。

運動は「ジムに通いたい」「運動習慣をつけたい」などPTらしいといえばPTらしい回答がありました。働き始めて、飲みに行くことが増えたり、外食が増えたりすると、知らぬままに体重が...なんてこともありますから、運動への意識は若いうちから持つておくに限ります！

すべては紹介しきれませんが、ご協力いただいた皆様、想いのつまったご回答を有難うございました！次回の結果発表も楽しみにお待ちしております！

菅原 巳代治氏 旭日双光章受章記念祝賀会開催



4月27日(土)午後3時より秋田キャッスルホテルにて菅原巳代治氏の旭日双光章受賞記念祝賀会が開催されました。会場では様々な話に花が咲き、参加者の皆さんの笑顔が溢れる和やかな時間となりました。秋田県士会のみならず、東北ブロック協議会、日本理学療法士協会への長きにわたる多大なご尽力へ限りない尊敬と感謝を込め、改めて旭日双光章のご受勲をお祝い申し上げます。



日本理学療法士協会 永年会員表彰

願法 廣典氏



6月29日(土)に開催された定時総会にて願法 廣典氏へ永年会員の表彰式を行いました。

長年にわたる県士会へのご協力、後進育成へのご尽力に改めて感謝を申し上げます。

令和6年度 臨床実習指導者講習会のご案内

今年度の臨床実習指導者講習会を、下記の日程で1回、実施することになりました。

未だ受講されていない方、あるいは臨床経験が4年を過ぎて5年目に入られた方は、是非とも受講をご検討ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月11日(土)・12日(日) Web開催(Zoomを使用)予定

※募集の締め切りは、「1か月半」前となります。詳細は、改めて後ほどご案内させていただきます。

将来、先生方の同僚となり、また先生方の後を引き継ぐことになる理学療法士たちを育成する上でも臨床の先生方のご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

秋田県臨床実習指導者講習会協議会
ジョーンズ佳子

R6年度
秋田県理学療法士会 研修会

1st

臨床に役立つ脳卒中歩行再建のテクニック

講師 ▶ 宝塚リハビリテーション病院 研究開発部門長 中谷 知生 氏

日時 ▶ 令和6年7月27日(土)

開催方法 ▶ Web開催

対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(1,500円)、非会員(3,000円)、学生(無料)

2nd

骨格筋の血流と歩行機能

講師 ▶ 北里大学医療衛生学部 准教授 堀田 一樹 氏

日時 ▶ 令和6年10月5日(土)

開催方法 ▶ ハイブリッド開催(秋田大学医学部保健学科 + WEB)

対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(1,500円)、非会員(3,000円)、学生(無料)

3rd

臨床に多い肩関節疾患に対する理学療法(仮)

講師 ▶ 医療法人さとう整形外科 赤羽根 良和 氏

日時 ▶ 令和6年10月20日(日)

開催方法 ▶ 現地開催(秋田大学医学部保健学科)

対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(3,000円)

4th

理学療法士が知っておきたい組織行動論とその使い方(仮)

講師 ▶ 島根大学医学部 リハビリテーション医学講座 療法士長 江草 典政 氏

日時 ▶ 令和7年1月18日(土)

開催方法 ▶ Web開催予定

対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(1,500円)、非会員(3,000円)、学生(無料)



お問い合わせ先

秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

高橋 裕介 までご連絡ください

✉ chuokensyu.akita@gmail.com



専門領域研究班 セミナー案内

各領域の研究班では初学者でも参加しやすい内容の研修会を企画しております。
皆様奮ってご参加下さいますよう、お願い申し上げます。



認知症患者における歩行自立因子の検討

- 講師 ▶ 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 菅井 康平 氏
- 日時 ▶ 令和6年8月7日(水) 18:30~19:30
- 開催方法 ▶ Web開催
- 対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(無料)、非会員(2,000円)
- 申込方法 ▶ 日本理学療法士協会マイページより(セミナー番号:127764)
- カリキュラムコード ▶ 区分11「133認知症・MCIの理学療法」
- 履修点数 ▶ 登録理学療法士1ポイント、認定/専門理学療法士は研修会1点が付与
- 申込締切 ▶ 令和6年7月30日(火)



実践的に学ぶ 循環器理学療法の考え方

- 講師 ▶ 秋田大学医学部附属病院 高橋 裕介 氏
- 日時 ▶ 令和6年8月21日(水) 19:00~20:00
- 開催方法 ▶ Web開催
- 対象・参加費 ▶ 秋田県理学療法士会会員(無料)
- 申込方法 ▶ 日本理学療法士協会マイページより(セミナー番号:126255)
- カリキュラムコード ▶ 区分8「106心臓リハビリテーション」
- 履修点数 ▶ 登録理学療法士1ポイント、認定/専門理学療法士は研修会1点が付与
- 申込締切 ▶ 令和6年8月13日(火)

秋田県士会のホームページがリニューアルされました

会員の方へ > Members

[士会行事カレンダー](#)

[新入会員・学生の皆さまへ](#)

[学会・研修会情報](#)

[各種手続き※外部リンク](#)

[発行物](#)

研修会の開催に関する情報は
こちらからもご確認いただけます



県士会ホームページ

ニュースのバックナンバーはこちら

会長のあゆみ

4～6月会長活動記録



Cartoon by MomentCam

| | | | |
|------|------------------------------|------|------------------------------------|
| 4.5 | 叙勲受章祝賀会実行委員会(秋田市) | | |
| 4.6 | 日本理学療法士協会理事会傍聴(Web) | | |
| 4.7 | 日本理学療法士協会組織運営協議会(Web) | | |
| 4.8 | 叙勲受章祝賀会実行委員会(Web) | | |
| 4.11 | 秋田リハビリテーション学院令和六年度入学式(秋田市) | | |
| 4.19 | 医療ニーズ発表会打ち合わせ(Web) | 5.28 | 第一回潟上市障害者総合支援法に関する審査会(潟上市) |
| 4.19 | 叙勲受章祝賀会実行委員会(Web) | 5.29 | 当会第2回理事会(Web) |
| 4.20 | 東北ブロック協議会理事会(盛岡市) | 6.1 | 協会代議員研修会(東京) |
| 4.20 | 菅原巳代治氏旭日双光章受章を祝う会(盛岡市) | 6.1 | 協会賞受賞者祝賀会(東京) |
| 4.24 | 第1回秋田県トレーナー派遣委員会(Web) | 6.2 | 協会第53回定時総会(東京) |
| 4.24 | 当会第1回理事会(Web) | 6.7 | 士会代表・副代表会議(秋田市) |
| 4.25 | 秋田JRAT能登半島地震における活動報告会(Web) | 6.8 | 潟上市体育協会総会(潟上市) |
| 4.27 | 令和六年度地域医療連携推進法人勉強会(秋田市) | 6.18 | 田中まさし後援会説明会(Web) |
| 4.27 | 菅原巳代治氏旭日双光章受章記念祝賀会(秋田市) | 6.27 | 令和六年度秋田リハビリテーション学院評価委員会(秋田市) |
| 5.10 | ウイメンズヘルス研修会(Web) | 6.29 | 第28回秋田県理学療法士学会(秋田市・Web ハイブリッド) |
| 5.15 | 秋田県リハビリテーション専門職協議会臨時役員会(Web) | 6.29 | 令和六年度秋田県理学療法士会定時総会(秋田市・Web ハイブリッド) |
| 5.21 | 秋田県介護人材確保対策事業(秋田市) | 6.30 | 秋田県理学療法士会前期研修会講師(秋田市) |

よこしま 思い邪無し 一会長の想いをつづる一



年を経ると、褒めるくれる人は多くなって来るが、親身になって叱ってくれる人や注意してくれる人は少なくなってくる。ややもすれば、自分が向上したと錯覚してしまう。人にはこの錯覚が往々にしてあるようで、自身の判断を誤らせることにもつながる。歯の浮くようなお世辞を言われたら、普通の人は、こっ恥ずかしいと思うところだが、錯覚を起こしている人は、それを恥ずかしいと思うどころか快いと感じてしまうようだ。とてつもなく厄介だ。落語家の桂歌丸さんは生前、師匠から言われた「褒める人間は敵と思え。教えてくれる人、注意してくれる人は味方と思え」という教を大切にしていたそうだ。この6月に理事会が新体制になった。今まで歯に衣着せぬ物言いで、議論百出してくれた前理事には、この場を借りて深く感謝したい。また、新たに士会を先導する決断をしてくれた諸氏に加え、引き続き舵取りをしてくれる経験豊かな現理事にも敬意を表したい。当会が、県民にそして士会員に支持される活動ができるよう、新たな気持ちで、生産的、創造的な意見を活発化できればと思っている。

菅原慶勇

思い邪無し：
「論語」より。人々の詩を詠む心について述べた一節。
嘘偽りのない純粹さの意。

ニュース編集班より

ParTner読者の皆様、いつもお読みいただき、ありがとうございます。広報部の佐々木です。今号の表紙は西馬音内盆踊りです。秋田学会に参加して、秋田の地域特色として夏祭りが沢山あるなと思い、採用しました。祭りへの参加も生きる力になっている方が多いのではないのでしょうか。

さて、今号ではアンケート企画第一弾を掲載いたしました。改めて回答にご協力いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。皆様の回答を楽しく拝見いたしました。次号以降での結果もお楽しみに！

引き続き、ニュース編集班では記事掲載に関するご相談をお待ちしております。お気軽にご相談ください。(表紙を飾るお写真もお待ちしております！)

次回ニュースの原稿締め切りは9月20日(金)です。宜しくお願いいたします。

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 佐々木杏奈

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104

| | |
|---|---|
| <p>学校法人 コア学園 秋田リハビリテーション学院 厚生労働大臣指定・秋田県知事認可校</p> <p>平成27年4月開校 秋田県初! 理学療法士養成専門学校</p> <p>理学療法学科 4年課程 40名定員</p>  <p>〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80 TEL 018-865-0188 FAX 018-864-6137 URL http://www.core-akita.ac.jp/arc/</p> | <p>●応援します! 医療と福祉を確かな技術で</p> <p>有限会社 共栄メディカル ●総合医療機器 ●理化学器械 ●福祉用具レンタル ●介護用品 ●厨房設備機械 ●業務用洗濯機械</p> <p>〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字水木田33 〒010-0964 秋田市八橋鯉沼1-35 サニーハイツ102</p> <p>TEL 0187-66-2123 (代) FAX 0187-66-2139 ☎ 0120-971-294</p> |
| <p>信頼の医療機器</p> <p>株式会社 秋田医科器械店</p> <p>代表取締役 池ヶ谷 敏之</p> <p>本社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2 Tel.018-839-3551(代) Fax.018-839-3546 横手営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4 Tel.0182-32-8311(代) Fax.0182-32-8313 能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上釜谷地189番 Tel.0185-52-0024(代) Fax.0185-54-7319</p> | <p>帝人ヘルスケア株式会社 東北支店 秋田営業所</p> <p>秋田県秋田市大町3-4-1 NLP秋田ビル 7階</p> |

(社)日本義肢協会
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)
TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183
支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1
TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347
〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12
TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

一般社団法人日本義肢協会加盟・東北101号



株式会社 千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22

TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126

<http://www.sensyu-gishi.co.jp>